広報 さかえ

令和元年
9月号
第430号

発行／栄村役場

～ツール・ド・苗場山
栄村100㎞サイクリング～

　山形から沖縄まで約300名の選手が参加し、選手らは、栄村の自然を肌で感じながら楽しんでいました。

　また、各地エイドステーションでは地場産品を使ったエイドメニューが振舞われ、多くの方々に大好評でした。

主な内容

■ツール･ド･苗場山　100㎞サイクリング……Ｐ２－３
■令和元年度栄村成人式……………………………Ｐ４
■栄村消防団活動報告（令和元年度上半期）……Ｐ５
■家屋の新築（増築）・取り壊しについて………Ｐ６
■国民健康保険に加入されている皆様へ………Ｐ７
■北信保育園運動会の開催についてほか………Ｐ８
公民館報（第330号）……………………………Ｐ14－21

～北信州秋山郷サイクリング浪漫～
ツール・ド・苗場山　栄村１００キロサイクリング

ツール・ド・苗場山　栄村１００キロサイクリングが８月４日㈰に開催されました。

昨年とは名称が変わり、コース内容もよりアグレッシブなコースとなっています。日本屈指の山岳サイクリングと言われ、「チャレンジ１００㎞クラス」、家族や仲間同士で楽しめる「わいわい40㎞コース」、イベント前日にのんびり秋山郷で宿泊し、秋山郷を出発する「温泉ゆったり宿泊50㎞コース」の３コースが設けられています。

今年は、山形から沖縄まで３３４名の申込みがあり、栄村の夏の一大イベントとして多くの村民や企業のみなさんからも、ボランティアとしてご協力いただきました。

大会当日は、３０９名の方がスタートし、途中リタイヤ38名、完走者２７１名という結果でした。

今年は、酷暑で雨も降らない日が続き、大会当日も大変暑い中、選手の皆様が頑張っていました。また、ボランティアの皆様にも、選手の応援やエイドステーションの運営にご協力いただきました。

今年のエイドステーションでは、笹団子、栃大福、栄村産行者ニンニク入り餃子、えごま入り平団子、流し蕎麦等の地場産品を使ったエイドメニュー、昼食には、栄村夏野菜カレーを選手に提供し、大変喜ばれました。村民の皆さんの沿道での応援も大好評でした。

酷暑で熱中症やケガも少しありましたが、多くの方が完走しました。

選手の皆さん、ボランティア、スタッフの皆さん本当にお疲れ様でした。

流し蕎麦で一休み

快晴の空の下で力いっぱいのスタート

全身で水浴び　「気持ちいい～ !!」

栄村議会議長も参加されました!!

また来年もお越しください!!

令和元年度 栄村成人式開催

８月15日㈭文化会館かたくりホールで、令和元年度栄村成人式が開催されました。

今年度の対象者は、平成10年４月～平成11年３月に生まれた23名で、このうち17名が出席しました。

式典では、村から成人者の皆さんへ栄村のブナの木で作られた「成人者の名前入りキーホルダー」が贈呈されました。

成人者代表の齋藤聖矢さんは、両親、地域の方々、仲間の皆さんへの感謝の気持ちを伝えていました。

新成人の皆さんのこれからの未来に期待しています。

※（　）内は出身地区

役場前にて記念撮影

栄村消防団活動報告 ～令和元年度上半期～

本年度も栄村消防団は、村民の安全と安心を守るために様々な活動・訓練を行っています。

令和元年度の幹部体制		
役　職	氏　名	備　考（役割、所管する部）
団　　長	油科　　浩	栄村消防団の統括
副 団 長	滝澤　史郎	団長職務の補佐
本 部 長	大庭　和彦	本部の統括
第一分団長	油科　幸史	水内部・豊栄部
第二分団長	大庭　俊広	百合居部・大巻部・中央部
第三分団長	斎藤　信一	志久見部・長瀬部・北野部・秋山部
ラッパ長	大庭　政彦	ラッパ班の統括
救 護 長	桑原　隆幸	救護班の統括

団員募集!!

村内在住若しくは村内事業所等に勤務している18歳以上の方が団員になれます。

女性も大歓迎です！

問：総務課情報防災係
☎87-3112

５月12日(日)　栄村消防団規律訓練

「気を付け」、「休め」といった基本的な動作から部隊行動まで訓練し、消防団員としての厳正な規律を身につけました。

毎月10日　消防の日

毎月10日は消防団がサイレンを警鐘しながら村内を巡回し、村民の皆さんに対して防火・防災意識の普及啓発を行っています。また、これに合わせて無線通信訓練も行っています。

４月13日(土)　春の火災予防パレード

消防団が村内全域を積載車で巡回しながら、火災予防の呼びかけを行いました。

５月半ば～７月まで　ポンプ操法訓練・大会

消防団員はそれぞれの仕事の傍ら、平日夜の週２～３回、２時間ほどみっちりと訓練に励んできました。講師である栄分署職員の皆さんも連日訓練に参加してくださり、ポンプの扱い方、安全な放水動作などを懇切丁寧に団員に指導してくださいました。【操法大会の記事は広報７・８月号に掲載しております。】

▲第一分団 水内部の選手たち

▲夜間のポンプ操法訓練風景

今後の消防団活動		
10月14日(月)：北信消防協会教育研修大会	10月27日(日)　　：栄村総合防災訓練
11月10日(日)：秋の火災予防パレード	12月28日～30日：歳末火災予防警戒

家屋の新築（増築）・取り壊し等は役場に連絡をしてください!!

総務課 税務係　☎0269-87-3111

次のようなときは、総務課 税務係に届出（連絡）をしてください。
※「家屋」には、住宅だけでなく、倉庫・車庫・物置・店舗・工場・事務所なども含みます。

新築（増築）したとき

家屋を新築（増築）したときは、税務係までご連絡ください。日程調整のうえ、家屋調査に伺います。

この調査は固定資産税の基となる評価額を算出するためのものです。家屋に使用されている建築資材や仕上げなどを部屋ごとに調査します。なお、調査の参考にさせていただきますので、建築図面一式（平面図・立面図等）をご用意ください。

入居する前に家屋調査を希望される方は、完成後早めにご連絡ください。

取り壊したとき

家屋を取り壊したときは、早めに「家屋滅失届」を税務係へ提出してください。年内に届け出がないと、翌年度以降も課税されてしまうことがあります。なお、登記してある建物は、法務局で滅失登記の手続きが必要です。

※家屋に対する固定資産税は、毎年１月１日現在に存在するものに課税されます。
※取り壊した建物の用途や取り壊し状況により、土地における住宅用地の特例措置が受けられなくなる場合があります。

未登記家屋を所有権移転したとき

法務局の建物登記簿に登記されていない家屋（未登記家屋）の所有者が変更（売買、相続等）されたときは、税務係へ「未登記家屋所有者変更届」を提出してください。年内に届け出がないと、翌年度以降も前の所有者に課税されてしまいます。

「家屋滅失届」、「未登記家屋所有者変更届」の様式は、税務係へお問い合わせいただければお届けします。村のホームページからもダウンロードできますので、ご利用ください。

国民健康保険に加入されている皆さんへ

◆新しい被保険者証をお届けします

現在使用されている村国保被保険者証の有効期限は、9月30日までです。

新しい被保険者証は、世帯全員分を世帯主あてに9月下旬に郵送します。届きましたら、記載内容等に誤りがないか必ずご確認願います。同封するパンフレットには、国民健康保険の概要が掲載されていますので、ご一読ください。

新しい被保険者証の色は、**「藤色」**です。

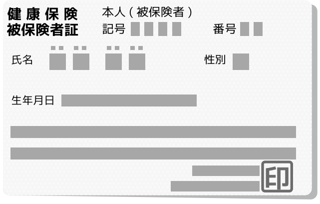
なお、有効期限が切れた被保険者証は回収しませんので、個人情報がわからないよう、はさみ等で細かく裁断して、各自で処分願います。

◆有効期限は　令和2年7月31日です

新しい被保険者証の**有効期限**は、**令和2年7月31日**までです。

これは、令和2年8月1日から、70歳以上の被保険者対象の高齢受給者証と被保険者証が一枚（被保険者証兼高齢受給者証）となるためです。そのため、新しい被保険者証の有効期間は10カ月間ですので、ご注意ください。詳細については、新しい被保険者証と共に資料を同封しますので、ご覧ください。

【問い合わせ先】
民生課　住民福祉係
☎0269-87-3114



宝くじ助成金により整備しました

一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」を活用し、今年度坪野地区で刈払機、運搬機、自走式キャリー動噴などの地区作業備品を整備しました。

この事業は、宝くじの普及広報と、地区コミュニティの健全な発展と住民福祉の向上を目的に実施されています。

【問合せ先】
総務課財政係
☎0269-87-3112

「認知症高齢者支援と認知症予防を考える集い」を開催します

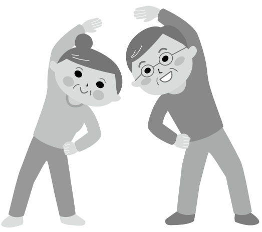
◇日　時　令和元年10月18日㈮
13時30分～16時40分

◇場　所　長野県飯山庁舎３階大会議室
（飯山市大字静間１３４０―１）

◇内　容
・人形劇
「認知症サポーター　人形劇集団「太郎一座」がやってくる！」
・講　演
「脳を活性化させて認知症予防を！～実践！楽脳フィットネス」
フィットネスサポートセンター代表　三浦 弘氏

◇主　催　長野県

◇申込先
北信保健福祉事務所福祉課
☎０２６９―６２―３６０４
先着１００名となります。



栄小学校４年生が社会科見学を行いました

7月10日に栄小学校４年生に社会科見学で横倉の水道施設の見学説明を行いました。

小学校から水源に移動し水道管の通っている道を歩きながら配水池まで行き、学校の蛇口まで自分たちが使っている水はどのようにして届けられるかを説明しました。

また、４年生の皆さんから感謝状をいただきました。９月末までで役場窓口に掲示しておりますので、来庁の際はぜひご覧ください。

長野県技術専門校訓練生募集のお知らせ

長野県技術専門校２０２０年度訓練生募集の受付が10月１日から始まります。

詳細については、長野県産業労働部人材育成課（☎０２６―２３５―７１９９）へお問い合わせいただくか、長野県ＨＰ（http://www.pref.nagano.lg.jp/）をご覧ください。

保育園運動会開催について

今年度も左記の日程で、北信保育園運動会が開催されます。

敬老席も用意してありますので、皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひお出かけください。

最後まで一生懸命頑張ります。応援をよろしくお願いします。

なお、帽子やタオル、飲み物等の暑さ対策をお願いします。

◇日　時
令和元年９月21日㈯８時半から

◇場　所
栄小学校校庭
（雨天の場合：栄小学校体育館）

秋の全国交通安全運動が実施されます

期間：令和元年９月21日㈯～令和元年９月30日㈪

目 的　広く県民に交通安全意識の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図る。

【全国の運動重点】
○子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
○飲酒運転の根絶

【長野県の運動重点】 通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底

苗場山麓ジオパーク通信 ㊾

　今年の夏は初めは雨ばかりで寒く、それが終わったと思ったら、お盆前までは今までにないくらい暑くなりましたね。だんだんとこの地域の気候も変わってきているのでしょうか。

　さて、秋山郷に布岩と呼ばれる岩山があるのは皆さんご存知かと思います。布岩にはその風光明媚な岩肌だけでなく、もう一つ特徴があるのはご存知でしょうか。

　それは「風穴」です。布岩の真下にある道路に行った時、なんだか肌寒いと感じたことはありませんか？それもそのはず、布岩の下のガレ場から涼しい風が吹き出てきているのです。真夏でも半袖では寒いくらいです。

　先日、とても暑い休暇の日に友人を布岩と風穴に連れていくと「こんなところ初めて来た！なんで？なんで涼しいの？不思議！絶対ここにしか住んでない生き物とかいるよ！」と、大喜びでした。

　布岩の風穴については具体的に調査が進んでいないので詳しい原理は不明ですが、風穴は、地下水によるものか、冬の間に降った雪などが、瓦礫の間にたまり、それが空気を冷やしているものなどがあるようです。また、この地域の風穴の周りでは、氷河期時代の植物が残っていたりと、特別な植生が保たれています。

　まさに風穴はジオパークの宝物ですね。

　布岩の風穴は場所もわかりやすく、道路際で少ししゃがむだけでその寒さも気軽に味わえるのでお勧めです。

　９月に猛暑が来るかどうかはわかりませんが、ぜひ暑い日に立ち寄ってみてください。

（文責　越智）

『ガイド研修』のお知らせ

【日時・内容】
９月11日㈬　15時～
９月12日㈭　12時

新潟圏域ジオパークガイド交流会で佐渡や糸魚川のガイドと交流しながら、「ユニバーサルデザイン」をテーマに石落としや小滝をめぐります。ガイド研修という名前ですが、どなたでも参加できます。

詳しい内容については左記問い合わせ先まで連絡をお願いします。

事前申し込み必須です。

【持ち物】
帽子・昼食・飲み水・林を歩いても大丈夫な服装

【申込み・詳しい問い合わせ】
苗場山麓ジオパーク推進室
☎025-765-1600

保健だより

9月10日～9月16日は自殺予防週間です。

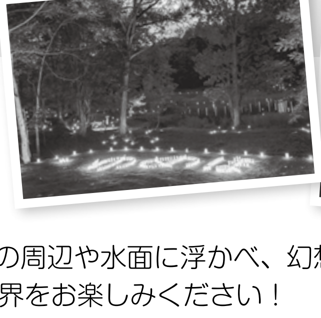
　毎年９月10日から16日は、自殺予防週間となっています。また、栄村でも2019年３月に自殺予防対策計画が策定され、「誰も自殺に追い込まれることのない栄村」を目標に掲げ取り組みを進めています。

　自殺の原因として、自身の健康や家庭・経済の問題がその多くを占めていることが分かっています。皆さんは不安や悩みをひとりで抱え込んでいませんか？ひとりで悩まず、まずは誰かに相談してください。

　栄村では、精神科医を相談医として迎え、『心とからだの健康相談会』を年３回開催しています。また、保健師による健康相談も随時行っていますので、お気軽にご相談ください。

　なお各種相談についての村内情報は「栄村　くらしのサービスガイド」にも掲載されていますのでご覧ください。

『夢灯』の開催について



●期　日　令和元年９月28日㈯
●時　間　午後５時～午後９時
●場　所　秋山郷上野原地区「天池」

　2,000個以上のキャンドルをビュースポット天池の周辺や水面に浮かべ、幻想的な灯りを楽しむイベントです。秋山郷の夢の灯が天池に反射する幻想的な世界をお楽しみください！

普通救命講習会　受講案内

もし、あなたの大切な家族や友人が突然倒れたとき、あなたなら何ができますか？

私たちは、いつ、どこで突然のケガや病気におそわれるかわかりません。そんなとき、バイスタンダー（近くに居合わせた人）が、適切な応急手当を実施することで、救命率の向上を図ることができます。

岳北消防本部では、地域の皆さんにより多くの応急手当の知識と技術を身につけていただくため**「普通救命講習会」**を開催します。

1　開催日時　**令和元年11月10日㈰**
９時00分から12時00分まで

2　開催場所　**岳北消防本部 飯山消防署 講堂**

3　講習内容　応急手当の重要性
ＡＥＤを含めた心肺蘇生法（成人）
止血法、異物除去法など

4　募集定員　**30名**
（定員になり次第締め切らせていただきます。）

5　受 講 料　無　料

6　修 了 証　講習修了者には【普通救命講習修了証】を交付します。

7　申 込 先　岳北消防本部　飯山消防署、野沢分署、栄分署

8　申込期間　令和元年９月２日㈪から令和元年11月１日㈮まで

9　そ の 他　当日は実技のできる服装でお願いします。
筆記用具及び飲み物等は各自で用意してください。

お問い合わせ

飯山消防署　☎(0269)62－0119
野 沢 分 署　☎(0269)85－4119
栄　分　署　☎(0269)87－1119

村史編纂室から㉙

米持稲実家文書目録完成

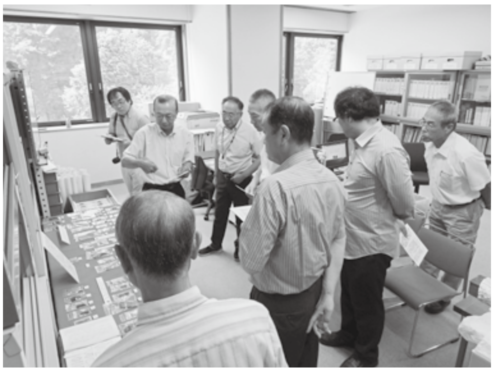
青倉（屋号さかや）出身の米持稲実氏から寄贈いただいた文書２９９点の目録が完成しました。歴史編執筆者の貴重な史料です。

民俗部会が祭礼取材

去る7月16日、民俗部会を開催し、執筆分担を再確認しました。また、今夏、平滝と横倉の祭礼を取材しました。

小坂遺跡出土石器里がえり展

大久保の小坂遺跡から発掘された石器65点を國學院大學博物館から借用し、8月5日㈪から編纂室で「里がえり展」を開催しました。8月30日までの19日間で70名が来室され、栄村の古代ロマンに思いをはせました。



８月５日　「里がえり展」内覧会

秋山郷常民塾で歴史講座

8月10日㈯「とねんぼ」で秋山郷常民塾２０１９夏が開催され、その中で歴史講座として編纂室の望月静雄専門員が「山暮らしの考古～秋山郷の遺跡と遺物」と題して講義をしました。

８月10日　秋山郷常民塾

【問合せ先】
栄村史編纂室
☎０２６９-８７-３１１８

秋山協力隊通信 Vol.50

紫黒米のポン菓子を販売して約3カ月が経過しました。まだまだ様々な課題があります。

最初に作った時には、甘さについて指摘があり、製造元にいくつか甘さなどを変えた試作を作ってもらい、検討をして今の商品になりました。当初あった指摘は、「甘すぎる」というもの。そのため、飴の量を減らし、固まるか固まらないかのギリギリの量で商品を作ることになりました。しかしながら、飴の量を減らすことは、崩れやすさにつながりました。現在、味は良くても、「崩れやすくて食べにくい」という指摘があります。

また、原材料のくるみや紫黒米は欲しい時に、すぐあるものではありません。材料を確保しようとしましたが、「まずはどれだけ売れるのか」という予測ができないと、材料をどのくらい確保したらいいかが分かりません。しかしながら、売ってみないことには、どのくらい売れるのか分かりません。

また、一度、大きな流通にのせようと思い立って、お店に商品を持って突撃売り込みに行ったことがあります。お店の人から「最低注文数はどのくらいか」「在庫がなくなったらどのくらいの期間で納品してもらえるのか」「すぐに欲しいというときには、持参してもらえないのか」「販売手数料はもっともらえないのか」などなど聞かれ、送料など考えると、遠くの店に置くのは赤字になるし、クルミも1年中確保できるか分からないし、質問されている途中に、だんだん冷や汗をかき始め、辞退しました。大きな流通にのせるには、原材料をしっかり確保し、製造や発送の体制を整え、送料を含めて利益が出るような価格設定をし、ある程度、数を売らなければ赤字になります。そんなことも深く考えず、大きな流通に突撃営業をしてしまったことが恥ずかしく思いました。しかしながら、逆に、地域で商品を販売させていただけるのがとてもありがたいことだと分かりました。

また、商品についてアンケートを取り、中身の材料が高級なのにも関わらず、パッケージが手作りで安く見える、という指摘がありました。パッケージに高級感を出すとなると、外注するのが一番良いのですが、お金がかかります。また、外注をするとなると、最低これだけ発注してね、という枚数があるため、その分売り切れるかどうかも分かりません。

消費期限が切れた在庫を回収している時に「それは何ですか？」と質問されました。商品の説明をすると、「それ、欲しいです」と言ってくださったお客さんがいました。在庫を見て残念だなと思っていた時でした。欲しい人は確実にいるのだな、と思いました。そういう人にきちんと商品の存在や良さを伝えられるように、改善・工夫できることはしていきたいな、と思っています。

（地域おこし協力隊　川音枝里子）

みゆき野かわら版＋津南情報

岳北地域＆津南情報コーナー

津南のパワーを全国に広める！

津南ひまわり広場のオープンとともに若手演歌歌手の中澤卓也さんの津南町ふるさと大使任命式が行われました。

任命式に先がけて、谷の展望台や見玉公園を訪れていただき、津南町の自然を感じていただきました。

任命式では、町長から委嘱状、議長からたすきを受け取り、ミニライブでは、素晴らしい歌声を披露していただきました。

中澤さんからは、「津南のパワーを発信していく」と意気込みをもらいました。

津南の特産品のスイートコーンを片手に歌っていただきました

津 南 町

第19回いいやま花フェスタ～寺町花街道～

「寄せ植え」や「ハンギング」など、飯山市愛宕町の雁木通りを中心に華やかに演出します。当日は、さまざまな花のブース展示とあわせ、講習会や出店、ナイトガーデンなどが開催されます。ご家族やお友達などお誘いあわせのうえお出かけください。詳しくはお問い合わせください。

日　時：10月５日(土) 10時～　10月６日(日) 15時まで
場　所：愛宕町 雁木通り（開催期間中、歩行者天国）
問合せ：飯山市花フェスタ実行委員会
（市役所まちづくり課内）☎62-3111

飯 山 市

木島平村

木島平村やまびこの丘公園へ３万本のダリアを見に行こう！

高社山の山麗に広がる「やまびこの丘公園」は、英国風ガーデンを中心に約一千種、３万株の花を集めたフラワーガーデン。ダリア園では、８月上旬から260種３万本のダリアが咲き誇ります。園内は花壇の間を縫うように散策路が整備されており、ゆっくりと散策をお楽しみいただけます。色彩鮮やかなダリアをひと目見にぜひお越しください。

■入園料：大人（中学生以上）200円　小学生100円
幼児無料
■場　所：やまびこの丘公園
木島平村大字上木島3878番地80
■問合先：やまびこの丘公園　☎0269-82-4664

野沢温泉村

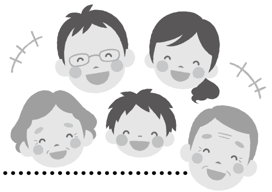
道の駅 野沢温泉 オープン

８月31日、野沢温泉村虫生地区の国道117号線沿いに「道の駅 野沢温泉」がオープンしました。

レストランでは野沢菜を使ったメニューが皆様をお待ちしています。このほか、パン工房や農林産物直売所などもありますので、ぜひお立ち寄りください。

営業時間：午前９時～午後５時（水曜日定休）
問い合わせ：道の駅 野沢温泉　☎0269-67-0767

9月 生活カレンダー



行事予定

10日(火)　保育園開放日
13日(金)　祖父母参観日【保育園】
21日(土)　運動会【保育園　午前8時半から】
24日(火)　保育園開放日
27日(金)・28日(土)　桐の葉祭【栄中学校】
28日(土)　夢灯【天池(上野原)午後5時から】

健康ガイド

8日(日)　健康づくり講演会【かたくりホール　午後1時】
9日(月)　幼児健診【集団健診室　午後1時】
11日(水)　子育て相談日【ひなたぼっこ　午前9時】
20日(金)　遊びの教室【保育園　午前10時】
24日(火)　離乳食教室【集団健診室　午前10時】
25日(水)　心理相談【役場第2会議室】
10月
2日(水)　子育て相談日【集団健診室　午前9時】

9月の納税等

○国民健康保険税　○介護保険料
○後期高齢者医療保険料　○村営住宅料
○ケーブルテレビ使用料　○教員住宅使用料
○合併浄化槽使用料　○保育料
○農業集落排水処理使用料　○温泉使用料
○温泉休憩所使用料　○学童保育料

納期限は　9月30日(月)です

口座振替日
農協・郵便局　９月24日(火)
八十二銀行・県信　９月25日(水)

※振替指定口座の残高を事前にご確認ください。

◆ 編集後記 ◆

本号では、今年成人を迎えた成人者の皆さんが掲載されています。私自身も約４年前に成人を迎えましたが、４年というのはあっという間ですね。

何年たっても仲間たちとバカ笑いできる関係でいたいですね！

成人になられた皆様、おめでとうございます！㊙

世帯と人口（8月１日現在）

世帯数	811世帯	前月比－2
人　口	1,809人	－1
男	869人	－1
女	940人	0

7月中の異動

出生	1
死亡	1
転入	3
転出	4

栄村の気象（7月）

最高気温	34.5℃	7月26日(金)	
最低気温	16.9℃	7月7日(日)	
平均気温	23.9℃	総雨量	180.5㎜

7月火災・救助・救急出動件数

	火災	救助	救急	栄村の搬送医療機関
飯山市	0	0	109	飯山日赤　8
木島平村	0	0	17	津南病院　1
野沢温泉村	0	0	18	その他　2
栄村	0	1	11	不搬送　0
管轄外等	0	0	4	合計　11

十日町地域消防署との応援協定による出動を含みます。

つけた火は　責任持ちます　わたしの火

栄区「劇団ぽかぽか」公演に舞台参加しました

みちばた芸文協　小 林 史 好

栄村と神奈川県横浜市栄区が友好交流協定を結んでいることは、皆さんもよくご存知かと思います。今回、栄村の文化・芸術グループが参加している「栄村芸術文化団体連絡協議会（愛称：みちばた芸文協）」から、その交流の様子を寄稿していただきました。

６月28日・29日に横浜市栄区公会堂で劇団ぽかぽか「裸の王様」公演があり、みちばた芸文協の相沢会長と事務局の小林が舞台参加しました。

長年交流のある神奈川県横浜市栄区（人口12万人）と栄村は２０１３年11月に友好交流協定を結びました。

栄区で活動する「劇団ぽかぽか」は、子供から大人まで参加している異世代交流を意識しながら地域で活動している劇団で、台本・演出・音楽・衣裳等全てオリジナルの手作りによる結成23年目の本格的なミュージカル劇団です。客席を巻き込んだ芝居創りを得意とし、地域に根差した劇団として、家族とつながる、まちとつながる、人と人がつながる劇団です。栄区の本公演では毎年１８００名余りの観客を動員し成功を収めています。栄村にも劇団を通じて交流したいとの強い思いから、平成27年８月にキャスト、スタッフ約60名が栄区から自費により、栄村かたくりホールで「風わたる」公演をしていただきました。この公演の物語は栄村の自然を舞台に作られた演劇で、みちばた芸文協の桐の葉コーラスグループも唄・コーラスで一緒に参加し、多くの栄村民の皆さんから鑑賞していただき、特に子供たちに大きな感動を与えてくれました。

これをきっかけに、年１回行われる栄区での本公演に、客演として舞台参加のお誘いをいただいております。

劇団の皆さんは約半年に渡り厳しい稽古や練習を積み、その成果を披露する大切な舞台に、私たちのセリフは少ないものの事前に送られてきた台本を確認し、本公演前日の舞台練習合わせに皆さんと初共演です。この公演には、役者、舞台関係者他約１００名のスタッフにより歌や踊り音楽で観客を魅了するなか、私たちは兵士役で本舞台に立たせていただき、未熟な演技にも係らず出演者やスタッフ、観客の皆様から暖かく見守っていただきながら、素晴らしい交流の場となっております。２日間に４公演（１公演１時間30分）という役者やスタッフにとってはとてもハードなスケジュールの中、約１８００名の観客動員がありました。

アマチュアの劇団とは言え、各分野のプロの指導者がおり、演技や演出構成のレベルの高さに驚きと、多くの観客が感動していた様子が感じられました。

この公演を機に、芸術文化を通じて栄区との交流を大切にしながら、今後益々両自治体及び住民を主体とする相互交流や協力関係が進展していくことを願っております。

舞台稽古の様子

公演後役者さんと

右から　星崎栄区長、相澤、
劇団ぽかぽか 小暮代表、小林

公民館報
さかえ
第330号
令和元年９月１日発行

■ 発行
栄村公民館
〒389-2703
長野県下水内郡栄村
大字堺9214-1
■ 電話
0269-87-2100
■ 編集
栄村公民館報編集委員会

こらっせ通信

● 公民館講座

今回は「楽しもう　栄村暮らし」と題して、身近な自然に感謝し虫よけスプレーづくりを７月28日(日)こらっせで行いました。

今の世の中、ますます便利になり、一晩中開いているお店、トイレの前に立つと開くフタ、手をかざすと水が出て人間は何もしなくてもお金を出せば煩わしいことはしなくて済むのが当たり前の世の中になりました。都会では、ヒトがどんどん自然から離れた生き物になりつつありますね。しかし、ヒトも含めて生き物は、自然から離れて生きていくことはできません。日常を少しでも自然に目を向け、敬い感謝する気持ちを持ちたいものです。日頃厄介に感じる草も活かせば資源。この世に無駄なものなど存在しません。手づくりの虫よけスプレーは、市販品に比べ効果が長続きしませんが、清涼感のある癒しの香りを楽しみながら使うと気持ちも豊かになりました。今回は、特別に虫刺されのチンキも作り、自然の恵みで手作りする充実の時間を過ごすことができました。

● ひんご遺跡展開催中!!

平成26年から28年、３年をかけて発掘調査が行われた平滝のひんご遺跡の遺物が修復を終えて栄村に帰ってきました。

ひんご遺跡では、１万年から３千年ほど前の土器や石器が見つかっています。新潟県側の特徴を持ったもの、長野県の特徴を持ったもの、両方が出土し、昔から栄村が文化の境界に位置していたことがわかりました。また、「軽白胎土（けいはくたいど）」と呼ばれる白く軽い土でできたひんご遺跡独特の土器も出土しています。

ひんご遺跡では、住居の跡が36軒も見つかっており、狩りや採集の道具である石器や、鮭の骨なども発掘されています。もしかするとひんご遺跡は当時、獣肉や木の実、魚など、豊富な食料により豊かな暮らしをするとともに、様々な土地の人と交流する都のような地域の中心地であったかもしれません。

現在、こらっせではその代表的な土器や石器類を10月中旬頃まで展示しています。ぜひ来館し、ご覧ください。

●自然学校キャンプ

栄村青少年育成協議会主催の、自然学校キャンプを、栄小学校秋山分校で開催しました。同分校でのキャンプは初めてで、児童の減少で来年度の休校が濃厚になるため、自然学校の子どもたちで、校舎中をにぎやかしてきました。校庭にテントを張り、キャンプファイヤー。夜の教室での肝試し。学校のすぐ下の清流中津川の川遊びなど目いっぱい秋山分校を堪能しました。改めて秋山の自然の良さを思い知りました。

初めての学校キャンプ…

水遊び最高!!

ドキドキ　夜のお楽しみ

●栄村子どもまつり

８月17日㈯天候に恵まれた中、北野の自然植物園で行われました。毎年村の青年会の皆さんが、地域を盛り上げるために知恵を絞り、力を出し合って作り上げる手作りイベントです。今年は、北野天満温泉のご協力もあり広い植物園を活かしたスタンプラリーや陸遊び、川遊びなど楽しい遊びが企画されました。村内外から大勢の家族連れに来場いただき、賑やかに開催され、青年会の皆さんの心意気を強く感じました。

頑張る青年会と陸遊びエリア

こらっせ来館者数

・来館者（令和元年６月～７月末）………２４９名

・オープン（平成28年８月）からの累計………６，９７６名

短期連載

「栄村自然植物園」と故石澤進先生への思い

朱（しゅ）雁（がん）

（前回から続く）

郷土愛に燃える先生は、栄村全域を隅から隅までまんべんなく調査された。山紫水明な栄村が子々孫々へ永遠に輝くため「栄村の財産である植物を活かすしかない」と、考えられた。栄村の宝を知る場として活用できる、つまり、栄村に自生する特色のある植物が見られる「栄村自然植物園」を目指すため、先生は栄村の自生植物から種を採集して、育苗し、そして園内に移植、定着させた。また、その成長の管理、開花結実の観察記録など、献身的に作業を続けられていた。病気になっても休まずに採種・育苗・園内移植、湿地造成など、懸命に作業をなさり、身を削って300種以上の栄村の野生植物を植えられた。

病床で最後の最後に整理された植物資料の中には新潟県の他、出版予定の「栄村自然植物園」写真リスト（和名・地方名）もあった。

先生が60年にわたって数百編にもおよぶ植物調査に関連する論文や報告書などを世に出されている原点には故郷の栄村があったこそである。危険で過酷な植物の現地調査からまとめられた論文や分布図などが全て先生の血と汗の結晶であり、とりわけ謎だらけであったユキツバキの調査・研究の集大成は世界に唯一の大きな貢献である。

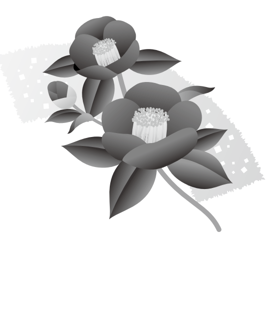
ユキツバキ

秘境の栄村は偉大な石澤進先生を育てた。石澤先生は年中無休で植物の調査や研究に身を尽くされ、次世代の子供達に（新潟県を中心とした栄村も含む）46万点以上の植物標本という、最高の宝を残して下さった。「日本の宝、世界の宝、第二の牧野先生」といわれている石澤先生が、世のために残してくださった莫大な財産、そして二度とできない偉大な業績は、この地球上で末永く役立たせなければならない。石澤先生は日本の誇り、世界の誇りである。「栄村自然植物園」は、村長・村議会議員の皆様をはじめ、教育長・事務局長・公民館長及び教育委員会関係者のご理解を得て取り組んでいる。植物園内には、植栽した植物を傷つけないような厄介な草刈りを地元の藤木英彦氏・藤木幸治氏・故藤木光雄氏・桑原長一郎氏・斎藤英人氏が行ってくれている。また、その他の方々のご尽力、村民・村内外のボランティアの方々の草取り・移植などの協力により、栄村の野生植物を確実に育てて定着しつつある。加えて植物を育てるには適切でないところでの土地改良など、着々と整備が進んでいる。上記関係の各位に深く感謝する。

シロバナタニウツギ

これからも皆様と力を合わせ、大勢の観光客を迎える、世界のホットスポットになる「栄村／石澤／自然植物園」を目指し、命ある限り頑張って行きたい。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ミソハギ
栄村での呼び名：ボンバナ



あーそんなことがあったんか　～ど先生の栄村昔語り～　其の三十四

『鮭獲りの権利を売る』（八）

地域史料保全有志の会
鈴木 努（通称：ど先生）
イラスト作成：佐藤洋平

来て見ればこの夏も猛暑でした。気が早いといいますか、もう来年の夏の心配をする様子になっています。お変わりなくお過ごしですか。

前回は四つの棚場のうち二つは不漁だから鮭運上を免除してほしいと出願したことまでお話ししました。年間十三尺（匹）のうち駒川と沢尻川の計八尺の免除を求めた出願はどうなったか、というと、どうも認めてもらえなかったようです。森村が飯山藩領から幕府領になってしばらくたった宝暦三年（一七五三）、中野代官所から森村に運上物の尋ねが来て、森村は青苧（繊維を採る草）・鮭・蝋について箇条書きで返答しました。鮭に関わるところは次の様に書かれています。

覚

一、銀六十七匁八分壱厘　　青苧運上

　この苧壱貫弐百目

是は先年御私領の節は把苧で納めてきましたが、三十七年以前酉年に幕府の御領所になり鈴木小右衛門様と増田太兵衛様の預り所となった節に銀高で運上を上納するよう仰せ付けられました

一、銀六十五匁　　鮭運上

　この鮭十三尺

是は先年御私領の節は魚で納めてきましたが、右に同じく幕府の御領所になった節に銀高で運上するよう仰せ付けられました

「三十七年前の酉年」は享保二年（一七一七）にあたります。永井家から青山家への交替（宝永八年・一七一一）を経て幕府領になっても結局のところ総額十三尺は変わらず、しかも全額を銀で賦課されるようになりました。このことを森村の人々はどう受け止めてきたか。時代が下って天保十二年（一八四一）三月、善光寺町の厚連に千曲川通船の五ヶ年の試し運行が許可されるらしいと聞いた森村名主ら村役人が、中野役所へ鮭運上の免除を出願しようとしました。願書のなかでこれまでのいきさつを次のように述べています。

千曲川北岸に住居する森村は秋八月から十月上旬まで鮭川猟をし、年貢金の不足や暮しの足しにしてきた。最初の御運上の振合（状況）と齟齬し、近来はおいおい（千曲川の）川瀬違いや底堀、山崩れなどで御運上不足となり、運上永は弁納になりたいへん迷惑している。しかし工夫をして、良い場所を見立て、模様替えして稼いでいけば昔に立ち戻るだろうと、それだけを張り合いに一ヶ年送りにこれまで弁納してきた。

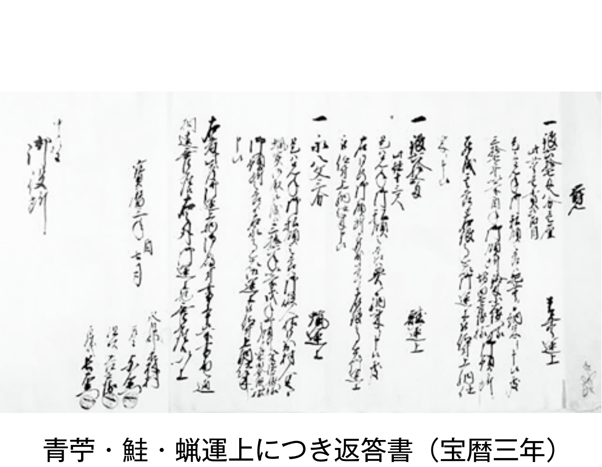
そして森村の魚猟場の様子は、

南の方は志久見村地内の鷹之巣という恐ろしいほど高い崖であり、北の方の居村の端も似たような高岸で川幅は狭く甚しい急流で、大岩石の間のみ水が流れている

というような嶮岨な難場であると述べています。

宝永八年の訴えから一三〇年経ちましたが、相変らず不漁が続き、しかも千曲川がだんだん荒れてきて運上を納めるほど収益がない。こんな現状にもかかわらず、森村の者たちは、工夫を重ねていればいつかは昔のように鮭がじゅうぶん獲れるようになるだろうと、その時を待って弁納（不足分を代わりに納めること、他の収入から振り替えて払っているという意味でしょう）を続けているのだ、と。税を納める苦労だけがのしかかる、という切ない文言です。

しかし実際にこのような無益なものだったのか、森村の人々と鮭漁の関係を詳しく記した史料がありますので、次回はそれを見てみようと思います。



青苧・鮭・蝋運上につき返答書（宝暦三年）

図書室だより

９月に入り、稲刈りの準備をする時期になりました。日本人の心をぎゅっとつかむ香り高い新米、楽しみですね。なにも乗せずにまずは白いご飯だけを味わう方も多いのでは？スーパーなどでも『新米』のシールが貼られ店頭に並びますが、『新米』と呼んで販売されるのは収穫した年の12月31日までに精米して袋詰めされたものを言います。新米と表示できなくなっても古米になるわけではなく、米穀年度のはじまりが11月１日なので収穫翌年の11月１日から古米になります。新米といえば、新しく社会に出たり、経験が浅い人を『新米』と呼びますが、これは新しい前掛けをつけている→新前掛け→新前→新米に訛って呼ばれるようになったという説が有力だそうです。稲や米が入っている故事ことわざも多数あります。稲刈りが終わって一段落したら図書室でことわざや雑学に触れてみませんか。

新着図書紹介

一　般

- 希望の糸（東野圭吾）
- シーソーモンスター（伊坂幸太郎）
- サスツルギの亡霊（神山裕右）
- チア男子！（朝井リョウ）
- 11 eleven（津原泰水）
- 昨日がなければ明日もない（宮部みゆき）
- 昭和の犬（姫野カオルコ）
- 破門（黒川博行）
- Ｋ2　復活のソロ（笹本稜平）
- 誰そ彼の殺人（小松亜由美）
- 生きるぼくら／キネマの神様（原田マハ）
- 約束の森（沢木冬吾）
- 今日（伊藤比呂美）
- 雪かきで地域が育つ（上村靖司　他）
- 日本が売られる（堤　未果）
- 知らなかった、ぼくらの戦争（アーサービナード）
- パリのすてきなおじさん（金井真紀）

子供向け

- 昆虫の体重測定（古谷昭憲）
- 死体が教えてくれたこと（上野正彦）

趣味など

- 主婦のミシン おもしろい仕掛けの布こもの（主婦のミシン）
- ハンカチでつくる! リカちゃんお洋服BOOK あこがれのドレスコレクション（荒木さわ子）
- やってはいけない山歩き（野村　仁）
- バッタを倒しにアフリカへ（前野ウルド浩太郎）

★図書室休館日★

連休や祝日で休館日があります。ご不便をおかけしますがご了承ください。
9月14～16日、21 ～ 23日　10月12～14日、22日
11月２～４日

★図書室開放時間★

〈平日〉午前８時半～午後５時　〈土・日〉午前９時～正午
※祝日は休館します

図書ボランティア募集中！

栄村公民館図書室では土日の午前中、図書室を開けてくださるボランティアさんを募集しています。
１～２か月に１度の当番です。
お問い合わせは栄村教育委員会事務局☎87-3118までお願いします。

年輪 159

油科光子さん（79歳）平滝

今までの人生は忙しくて大変だったけど、楽しかったよ。よかったよ、栄村にいてよかった。

仲間やお友達もいっぱいいるし、なんてったってそれが一番いい。

楽しかった思い出は50代の頃「平滝なかよし会」（女性ら25名ほどの集まり）で毎年お金を積み立てて、全国各地、北から南まで旅行に出かけたこと。アルバムには当時の思い出を大切に記録している。

平滝ひんご遺跡の発掘作業は、賑やかで楽しかった。拾わなくていいと言われた土器の小さなかけらも夢中になって沢山掘り出したよ。

この間の搬入作業にも参加したけれど、それで量は沢山あったんじゃないかな？発掘作業はもう少し範囲を広げてあと2年くらいできたら楽しそうだね。私は栗やクルミを掘り出したのよ。小さな黒いものが出てきても、気にせず、ガリンガリンッと掘っていたら先生に止められた。

土器の他に縄文時代のお墓が出てきたり、鮭の歯もでてきた。わたしらの姉が子供の頃には、千曲川で鮭がビチャンビチャンと泳いでいる光景が見れたんだって。

私は今月で79になるけど、孫もひ孫もいて、これからは元気に今まで通りに生きて終わりを迎えられたら幸せだね。

《村にひとこと》

役場の皆さんがもう少し遺跡のことに真剣になって、予算を組んでもらえたら嬉しい。

私が生きているうちに、ぜひお願いします。

今月の一句 ～栄村俳句会～

生きる欲サンソ背負いて苗木畑　山田政治

病む夫にふいてさまして新茶くむ　山田せき

七夕の夜空眺め幸願う　福原勇一

ワイパーを急かす家路や梅雨嵐　斉藤はる子

この国の行方どうする梅雨寒し　馬場澤子

一匹の蜂に揺れてる濃紫陽花　関谷貞子

梅雨空や上衣いるやらいらぬやら　柳　静江

七夕に男と女愛託す　大塚幸一

クラス会二十歳の夏にジャンプして　杉浦恵子

俳句募集のお知らせ

日々の思いに心を込めて、これぞ！という俳句を詠んでみませんか？詠んだ句は栄村公民館までお送りください。公民館報に掲載いたします。川柳でも構いません。（応募者多数の場合など、掲載ができないことがあります。ご承知おきください。）

【連絡先】　栄村公民館　☎87-2100

第41回　栄村総合文化祭

10月20日㈰ 開催!!

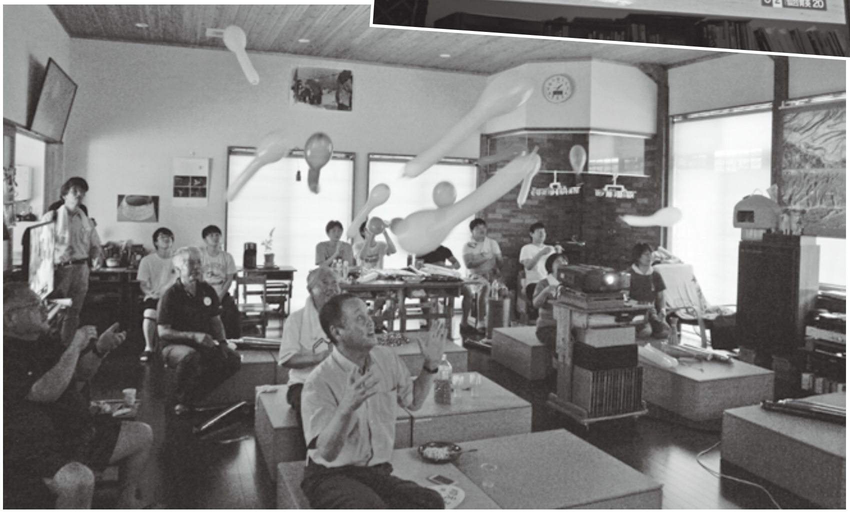
毎年恒例の栄村総合文化祭を今年も開催します。

ステージ発表者、展示出展者を募集します。詳しくは配布したチラシを確認の上、栄村教育委員会事務局（☎87-3118）または栄村公民館（☎87-2100）までお問い合わせください。村民みんなで文化祭を盛り上げましょう！

飯山高校　甲子園出場おめでとう!!

飯山高校の甲子園出場で、地元は熱狂的大盛り上がり。飯山から70台超の大型バスが応援団を乗せて向かい、多くの村民も甲子園球場まで応援に駆け付けたようです。この一大イベントを栄村公民館でも試合の様子を大画面に映して村民で感動を共有しました。試合は大差での敗退でしたが、最後まで大声援を続け、ひと夏の夢をみんなで盛り上げることができました。飯山高校ありがとう!!

こらっせで パブリックビューイング



村民広場

ご縁があって、昨年11月から栄村に移住している梅津裕介です。千葉県の我孫子市出身。動物全般、特に猫が好きです。

栄村は山や温泉、スキー場もあり、何より大きな千曲川が流れていて自然が沢山有って良いところですね。

冬は雪が沢山降るので最初はとても驚きましたが、そのうち慣れていけると思います。

ゆったりとした性格なので少しずつ栄村の皆様に受け入れて頂ければ幸いです。

よろしくお願い致します

梅津裕介（31）箕作

学校の友達に羨ましがられることがあります。それは栄村での大人と子どもの距離の近さです。私が箕作でそれを一番感じるのは、やはり祭りです。獅子舞と歳取舞が同じ空間を共有して練習を行う中で、日増しに一丸となる雰囲気を味わえるのは一つの自慢と言えます。大人とも分け隔てなく話せる環境だからこそ、亡き祖父が築いた伝統など、既知以上の事を知れることが喜びです。小さな村ですが、羨ましく思ってもらえるコミュニティにいる事は幸せだと感じています。

上倉柚子稀（17）箕作

訂正のお知らせ

前号　公民館報さかえ329号21ページ
今月の一句

誤「梅雨の夜や痛む足亡きなで父母思う」
正「梅雨の夜や痛む足なで亡き父母思う」

編集後記

長い梅雨が明けたと思ったら、急に猛暑となり気候の変化に体がついていけない…。

もうすぐ、実りの秋となりますが、今年の作物はどうなりますやら。

その作物を狙って動物が出て駆除に皆さん試行錯誤を重ねていることでしょう。さて、どちらの勝利になるのでしょう。

（阿美）

今月の栄っ子

Vol.30　～平和学習～

栄中学校３年生10名、引率教師２名、事務局１名が広島の地へ赴き、原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式への参列と広島平和記念資料館の見学を行いました。平和学習と題し、戦争で亡くなった多くの戦没者を追悼し、戦争の悲惨さ、平和の大切さを直接学習することを目的としています。

式典前日の５日は、広島市到着後、平和記念公園を散策し、父親が被爆者で本人も被爆者２世であるボランティアガイドの方から、公園内の慰霊碑などの説明や原爆投下時の状況などを説明いただきました。暑い中、生徒たちは熱心に耳を傾け、メモをとっていました。

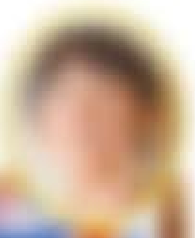
６日は、式典に参加し生徒たちが作成した「千羽鶴」を奉納しました。

来月号にて、生徒のレポートを掲載いたします。【取材：総務課　情報防災係】

広報ギャラリー

北信保育園

「竹の子狩り」



色を塗るのが楽しかった！

「みんなでドッジボールしてるとこ」

床の色を塗るのが大変だった。

●広報さかえ　令和元年９月１日発行　●編集　総務課　情報防災係
●〒389-2792　長野県下水内郡栄村大字北信3433　TEL 0269-87-3111　FAX 0269-87-3083
●ホームページ　http://www.vill.sakae.nagano.jp　●印刷　㈱滝沢印刷